

第2弾 市民のおすすめ グルメ特集

令和6年2月号でご好評いただいたグルメ特集。広報誌アンケートでの続編希望の声にお応えし、第2弾をお届けします。
今回は、広報誌などで行ったアンケートで多くの絶賛の声が寄せられた飲食店の中から4店舗を、市民の皆さんのクチコミとともに紹介します。

問 広報課 (☎77・2002 FAX74・6903)

キキルアック KIKILUAK

明るく楽しい雰囲気
駅前から広めたい

ベガ・ホールに隣接するコーヒースタンド・KIKILUAK。10種類以上のバイク(焼き菓子)や季節のスムージーなど、テイクアウトはもちろん、イートインでも楽しめるメニューが魅力。中でも「オープントースト」が人気で、アンケートでも多くの支持を集めました。オープントーストの具材やバイクは、毎朝手作りしてきたてなんだとか。

店主のチカさんは「リピートしてくださる方が多いので、いつ来ても楽しんでもらえるようなメニュー作りを心掛けています。清荒神の玄关口として、明るく楽しい雰囲気を広めていけるような笑顔あふれるお店でありたい」と意気込みを語ってくれました。



オータムマッシュルーム with ツナオリーブサンド

どのメニューを頼んでもおいしい(40代)



かほちやのバターソルティーナッツスムージー



焼き菓子の種類が豊富(60代)



おしゃれな空間(20代)

バイク

たからかしょう すがや 寶薬匠 菅屋 山本店

他とは違う
あんこを味わって

栗の木のロゴマークでおなじみの菅屋は、今年で開業55年を迎える老舗店。開業当初は豊中市で営業していましたが、「ぜひ宝塚でも開店してほしい」との声を多く受け、移転してきたそうです。

和と洋を掛け合わせた商品にも力を入れていて、定番の三笠にバタークリームを合わせた「バターどら」や、パイ生地で餅と粒あんを包んだ「餅もちパイ」などのライ

ンナップも。また、北海道十勝地方の「えりも小豆」という希少なあずきで作ったあんこは口当たりがよいそう。店主の菅井さんは「あんこが苦手な子どもも菅屋のお菓子はよく食べる」とお客さまにも評判と話してくれました。

また、菅屋の商品には全て「MADE IN TAKARAZUKA」の文字が。菅井さんは「宝塚だから食べられる、宝塚にしかないお菓子としてこだわっています」とこり。



バターどら

和菓子のあんこがとても美味しい!(60代)



餅もちパイ

手土産にも最適(30代)

阪急 宝塚 線

きよこうじん
清荒神

やまもと
山本

宝塚でしか買えない逸品
がそろうお店(50代)



TEA HOUSE SARAH

📍 栄町2-1-1ソリオ宝塚1F
 🚶 宝塚駅徒歩1分
 📖 詳細は Instagram
 🗓 元日のみ
 ☎ 86・1615



SHICT

📍 栄町1-1-11
 🚶 宝塚駅徒歩3分
 🕒 11時~17時(売り切れ次第終了)
 🗓 月曜
 📖 InstagramのDMIにて



KIKILUAK

📍 清荒神1-2-18
 🚶 清荒神駅徒歩1分
 🕒 9時~18時
 🗓 水曜
 ☎ 81・1058



寶楽匠 菅屋 山本店

📍 山本東3-9-4
 🚶 山本駅徒歩2分
 🕒 9時~18時半
 🗓 月曜(祝日は営業、翌火曜休み)
 ☎ 89・0980



SHICT

目で「おいこい」を感じて

「カフェなのに1日800個売れるドーナツ」で話題のSHICT。アンケートでも「ドーナツがめっちゃくちゃおいしい」「全国に誇れるレベル」と絶賛されていました。テイクアウトできるドーナツやカヌレといった人気商品に加え、店内で食べられるタルトも魅力の一つ。季節によってメインのフルーツが変わり見た目も華やかです。

「見栄えを一番大事にしています。目でおいしいを楽しんでもらいたいので」と話すのはオーナーの寺地さん。その言葉どおり、お店のInstagramにも魅力的な写真がズラリと並んでいます。

また、地域との関わりを大切にしようとして、不定期で「ドーナツ作り体験会」や「ミニ縁日」を開催しているとのこと。気になる人はInstagramをチェックしてみてください。



カヌレが本当においしい (30代)



ドーナツモチモチで幸せ (20代)



季節のタルト

※現在販売中のメニューとは異なります

沿線編

たからづか 宝塚



ロイヤルミルクティー

TEA HOUSE SARAH

ゆっくりした時間を過す

英国風の雰囲気かステキ (30代)



「せっかくなので来てくれたのに残念なものは出したいくない」と、すべて当日作ったものを提供。「紅茶やお菓子を味わいながら、ゆっくりとした時間を過ごしてもらえたら」その言葉どおり、店内にはゆっくりとくつろぐ人たちの姿がありました。

雑貨や食器も楽しめる (40代)



スコーン



グルメリもイベントも自然も!
宝塚のご当地ブランド

届けたいカタチとキモチ



選定一覧

宝塚市には、市内で生産・加工された名産品だけでなく、イベントや伝統行事、自然や風景など、多くの宝があります。市は、それらを宝塚ブランド「モノ・コト・バ宝塚」として選定し、市内外へ広くアピールすることで、まちの魅力を高め、市の活性化を目指しています。



宝塚から全国へ発信していききたい商品や製品、雑貨、農産品など



金覆輪 (寶楽匠 菅屋)



市外の人にも知ってほしいイベントや文化団体活動など



宝塚ハーフマラソン大会



観光資源として魅力ある自然、風景、建築物、街並みなど



宝塚温泉

モノ・コト・バ宝塚 公式SNS発信中



@monokotoba1

タイムリーな情報とともに、宝塚の名産品やイベント情報などを担当者がフレンドリーに発信



Instagram

@monokotoba_takarazuka

写真と動画で季節ごとのおすすめスポットやシチュエーションに応じた特選品などを紹介



宝塚を元気に!

地元のお店に足を運んでみませんか

市は地域活性化のため、モノ・コト・バ宝塚の魅力発信をはじめ、地域イベントの経費補助や新規出店・改装の際の費用補助(6面参照)などを行っています。

しかし、何より大切なのは、市民の皆さんが地元のお店に足を運ぶことです。

本市は周辺地域と比べて、地域内でお金が回っていない状況です。地域を元気にするためには、市民の皆さんが食事や買い物を地域で楽しむことが欠かせません。ぜひ、市内のお店に足を運んで、お気に入りのお店を見つけてみてください。



問 商工勤労課 (☎77・2011 FAX77・2171)